

2021/5/1

厚生労働科学研究費 難治性疾患等政策研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」(久松班)

Summary of Surveillance Epidemiology of Coronavirus Under Research Exclusion (**SECURE-IBD**)

JAPAN IBD COVID-19 TASKFORCE MEMBER

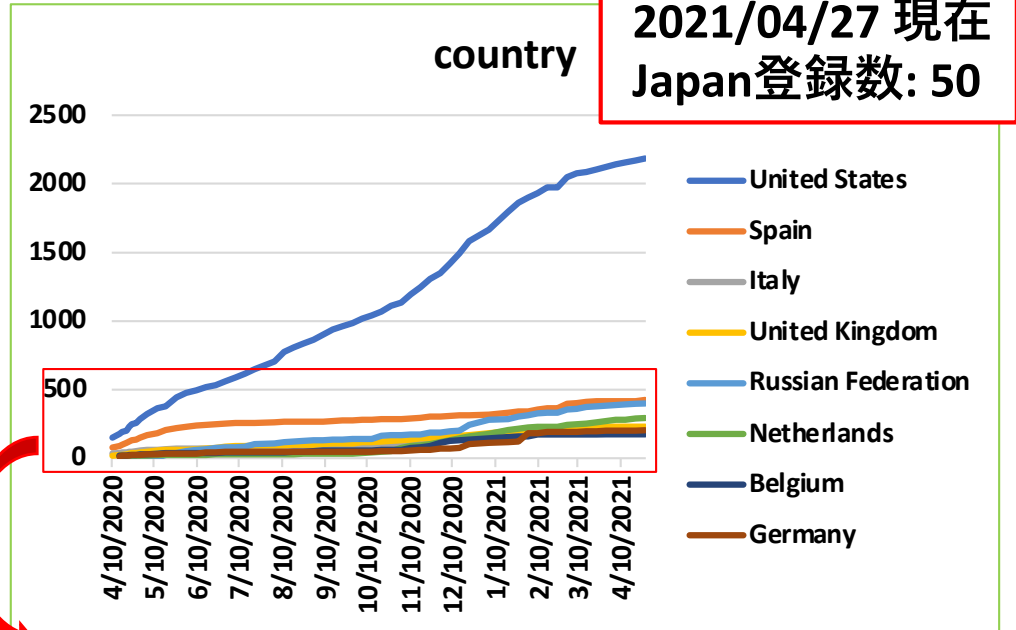
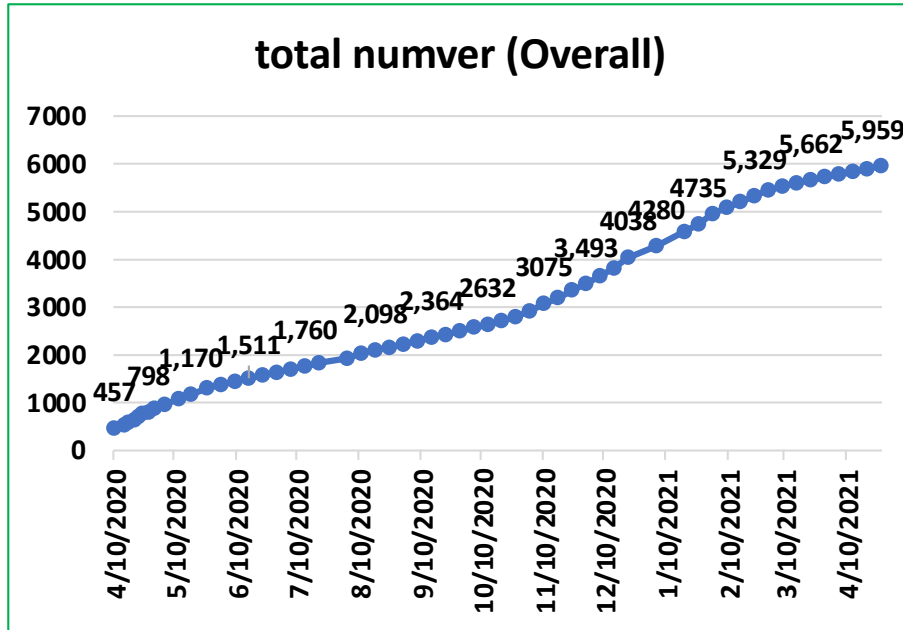
松本主之 松岡克善 松浦 稔 大宮直木
飯島英樹 平井郁仁 石原俊治 仲瀬裕志
久松理一

Brenner EJ, Ungaro RC, Colombel JF, Kappelman MD.
SECURE-IBD Database Public Data Update.
covidibd.org. Accessed on APRIL /27/2021.

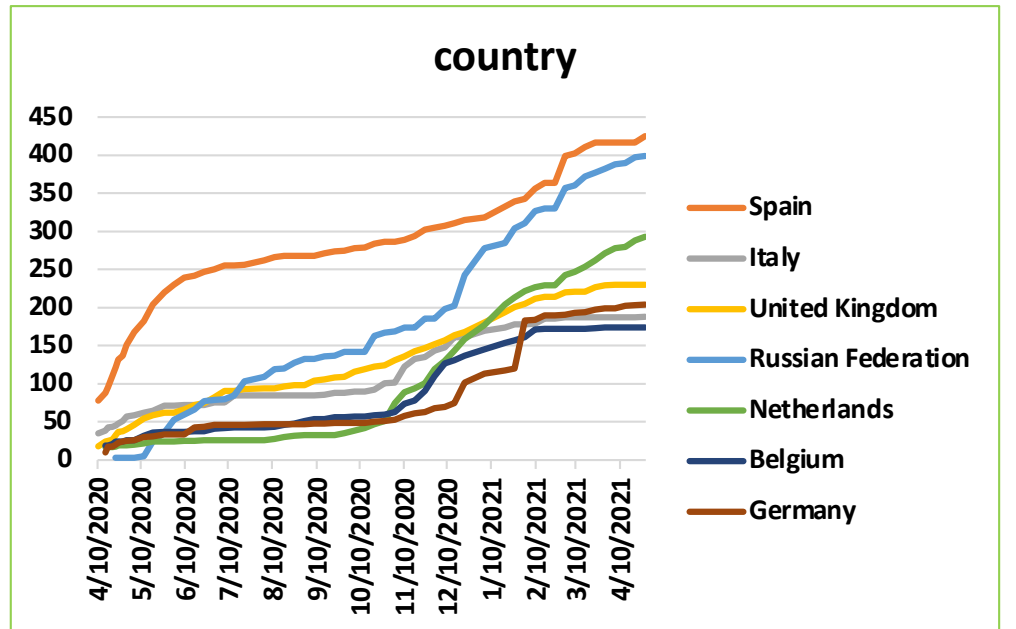
COVID19感染IBD患者登録数の推移

登録数上位8カ国

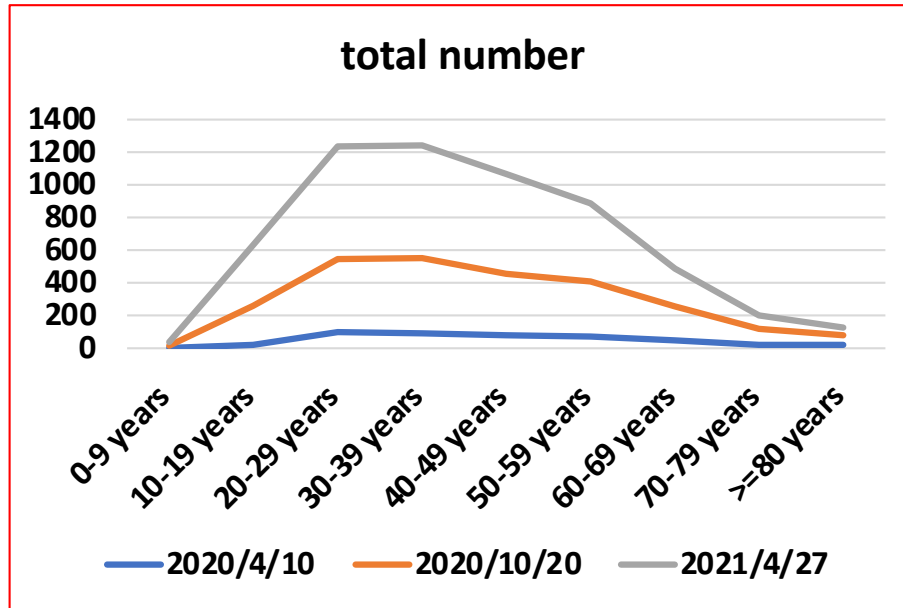
2021/04/27 現在
Japan登録数: 50



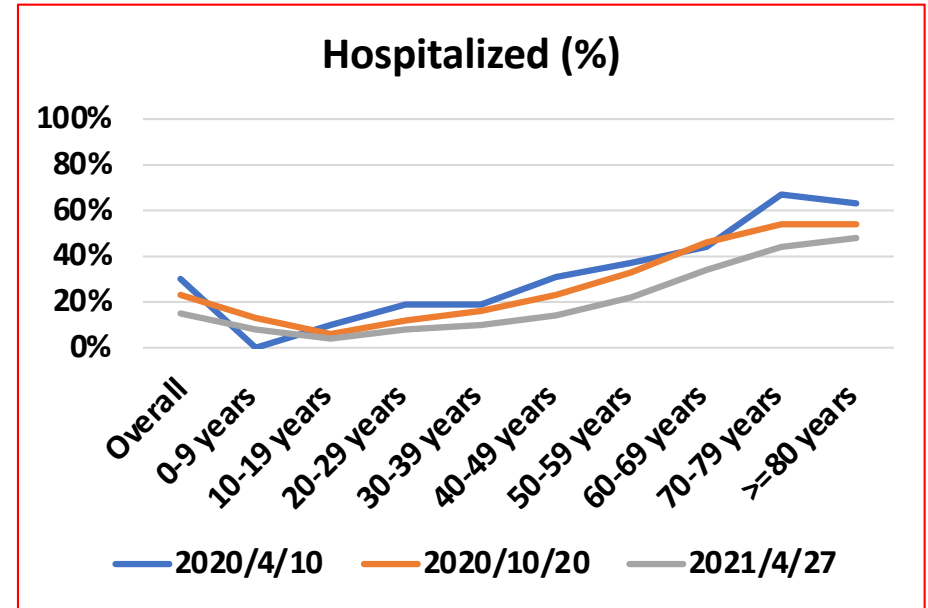
- COVID-19感染IBD患者の登録数の増加はやや緩やかになっている。
- ロシアとオランダの登録数は増加傾向が続いているが、アメリカやスペインなどの登録数の増加はやや緩やかになっている。



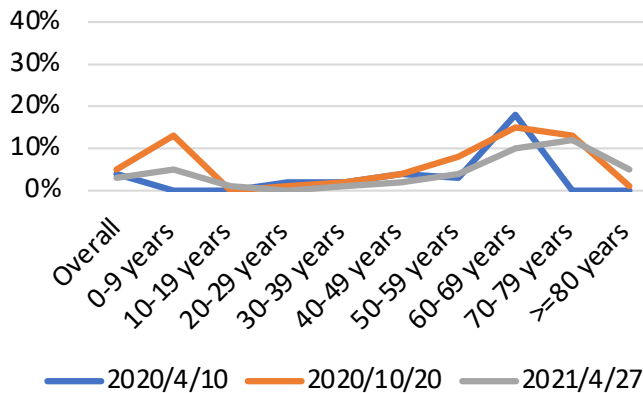
感染患者の年齢分布



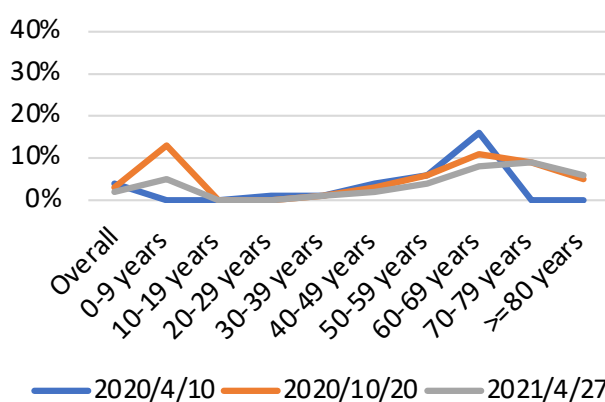
入院患者年齢分布



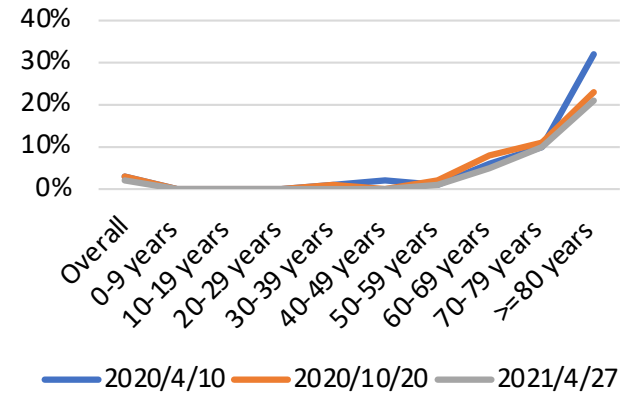
ICU (%)



Ventilator (%)

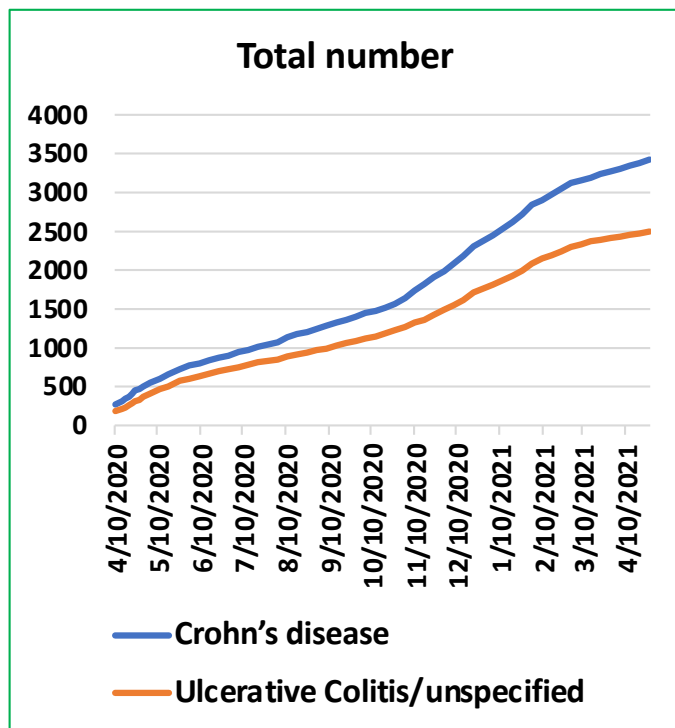


Death (%)

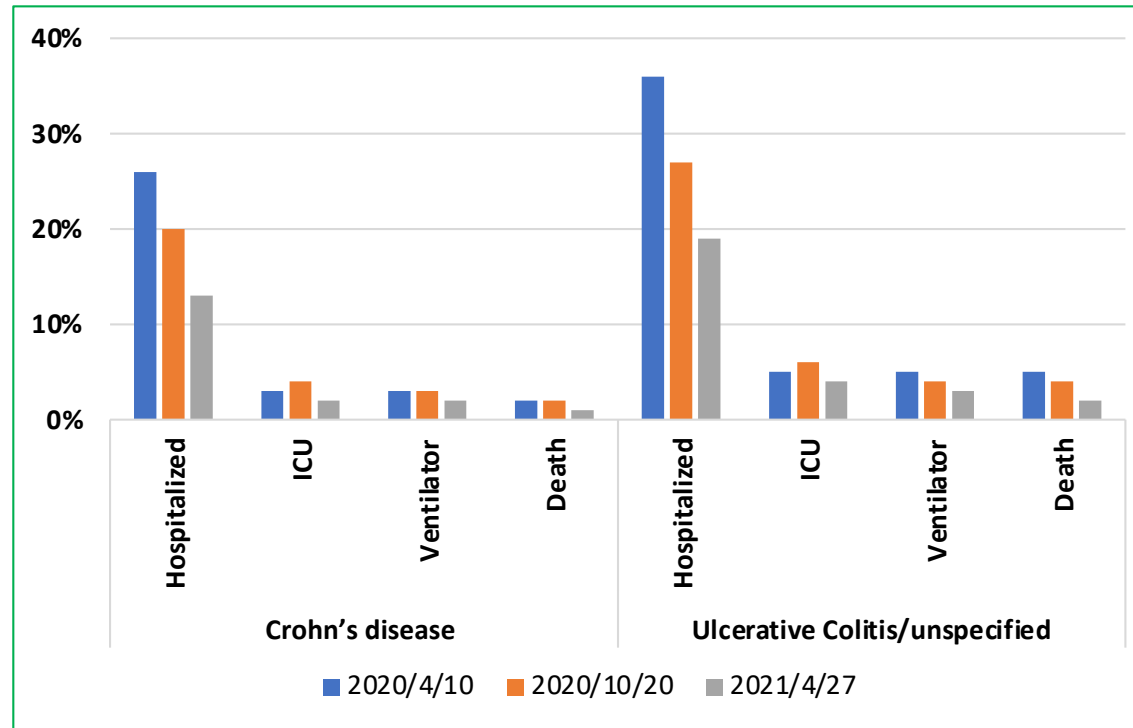


- 0-9歳は母数が少ないため評価が難しい。
- 高齢者の高い死亡率は現在も減少しておらず、60歳以上で高値となる。
- その一方で、高齢者の入院率は低下傾向である。

疾患別患者数

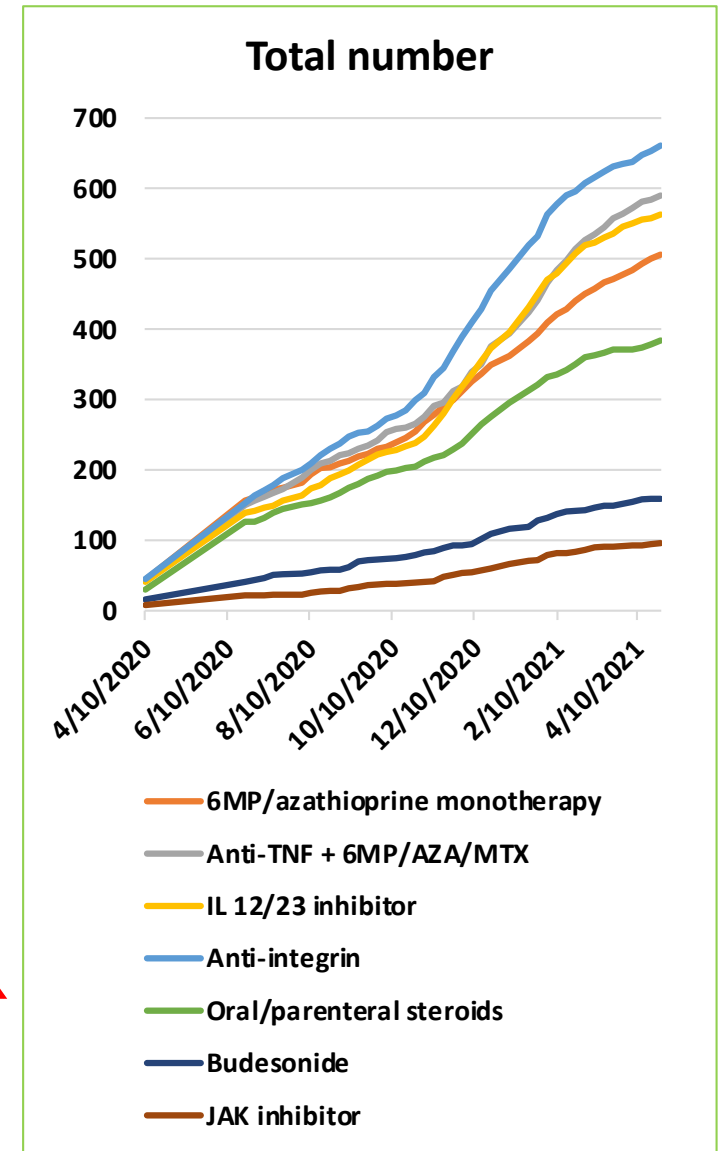
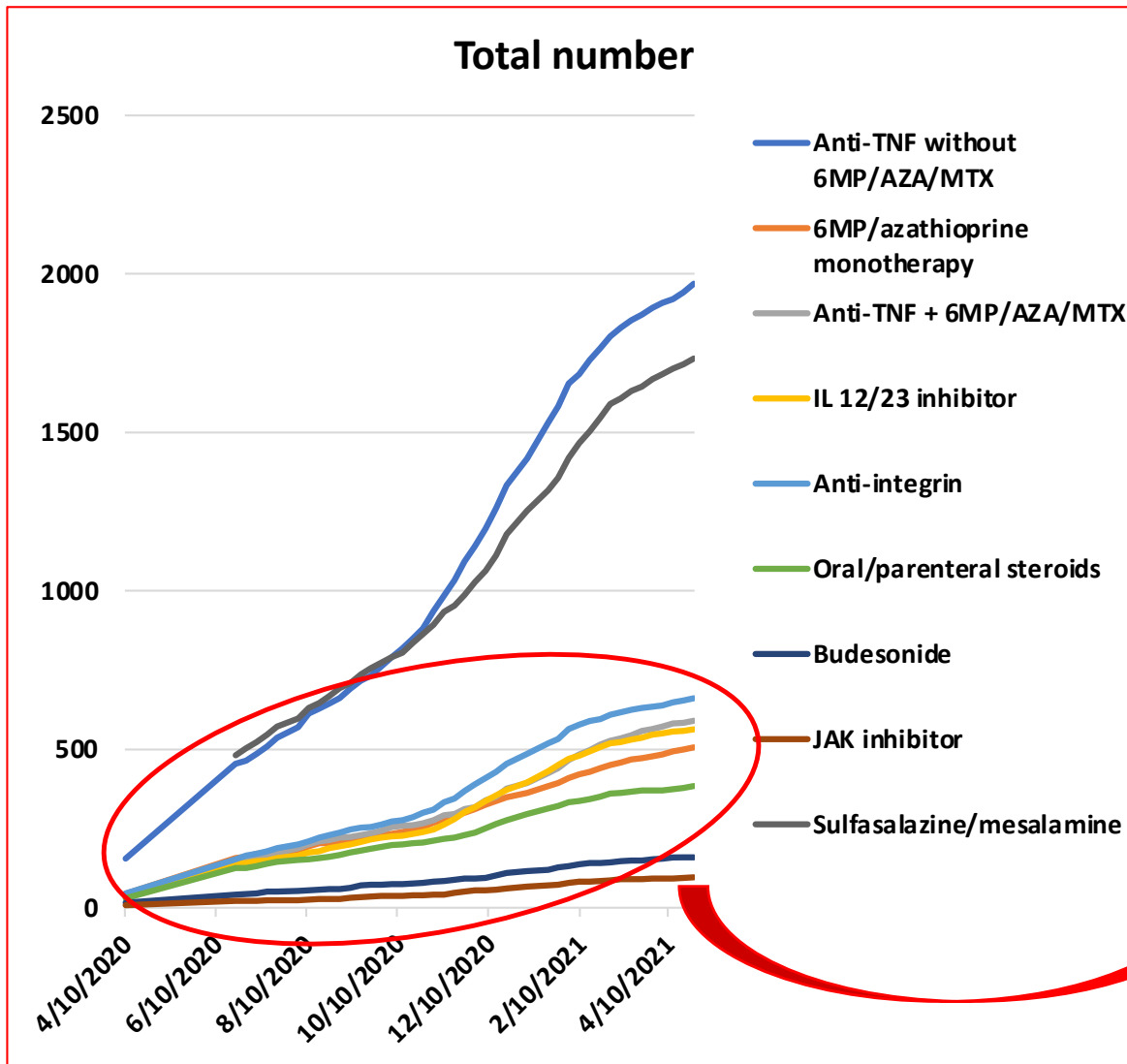


疾患別重症度の割合



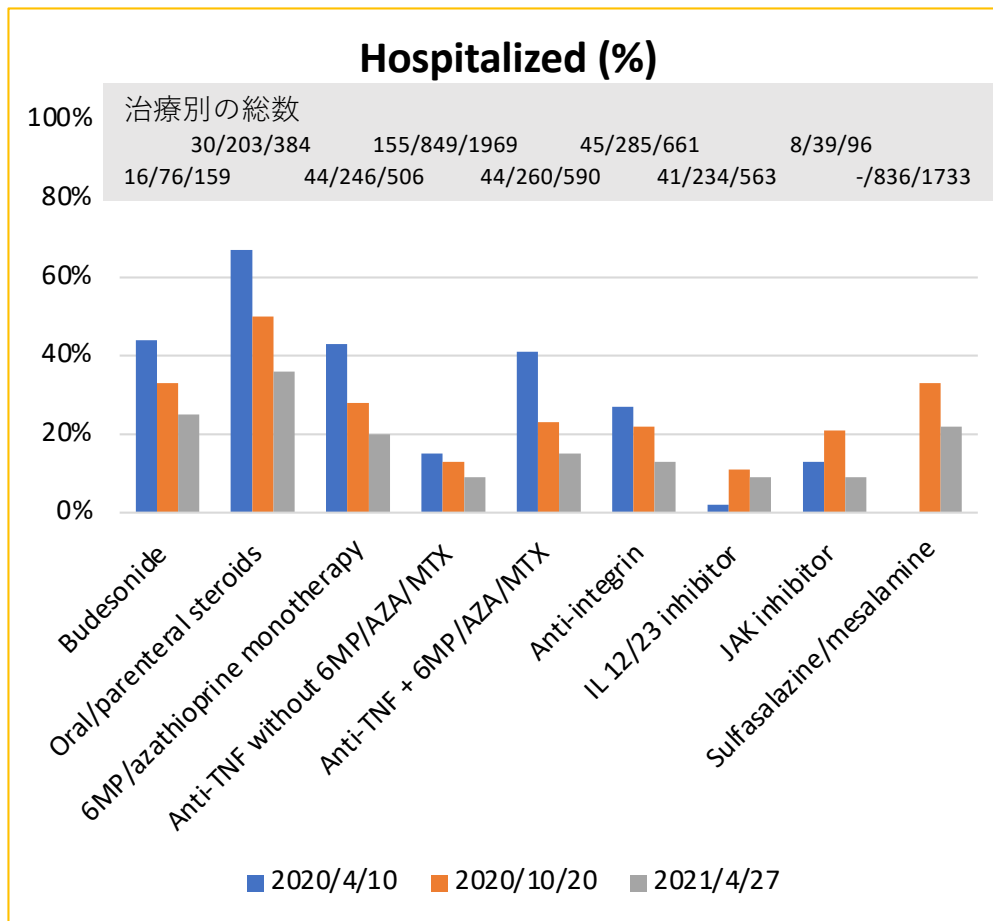
- 入院率、ICU管理率、人工呼吸器管理率、死亡率に関して、その差は大きくないものの、クローン病よりも潰瘍性大腸炎の方が高値が続いている。

治療別の患者数

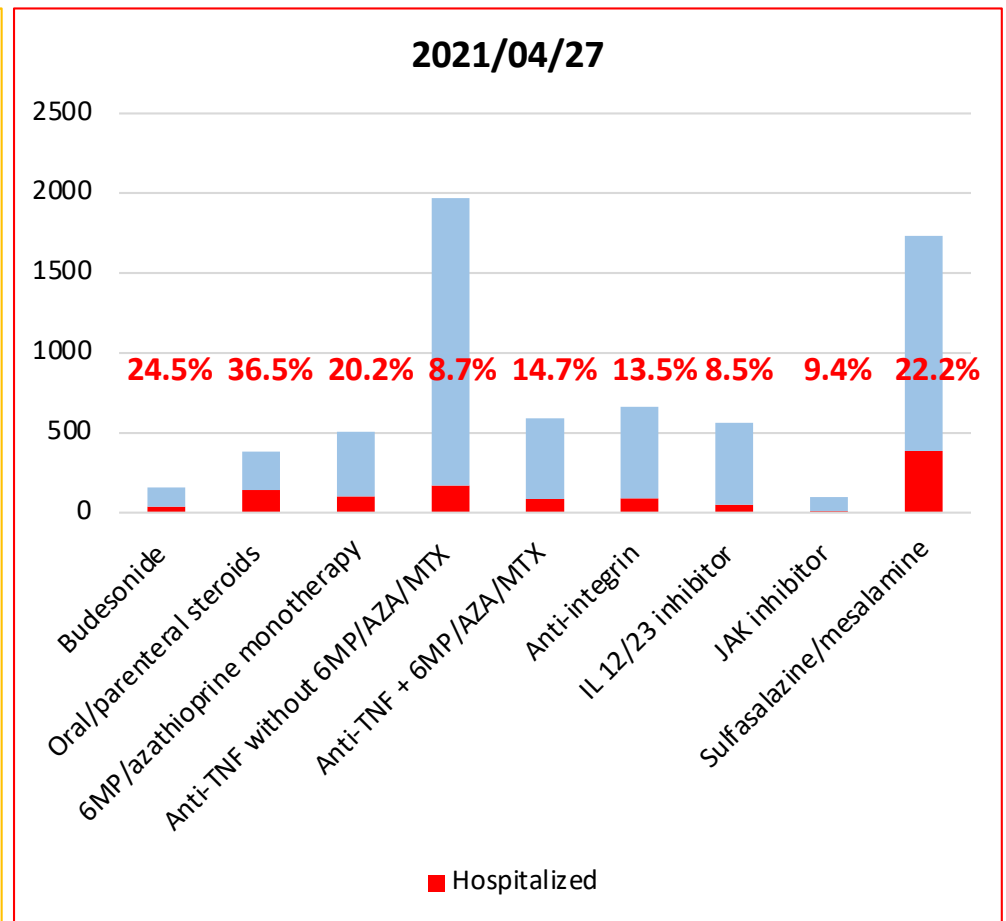


➤ **Anti-TNF without 6MP/AZA/MTX と Sulfasalazine/mesalamineの登録数は多く、Budesonide と JAK inhibitorの登録数が少ない傾向は変わらない。**

治療別の入院率の推移

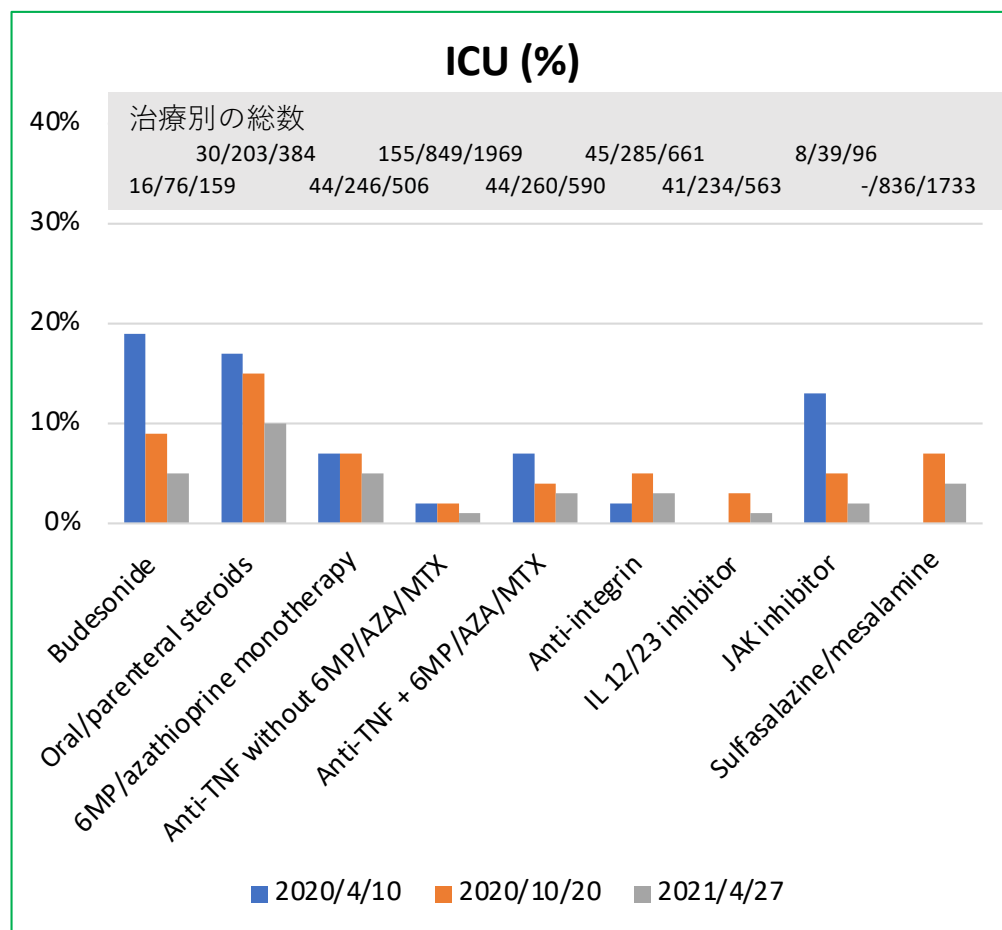


治療別の総数と入院率

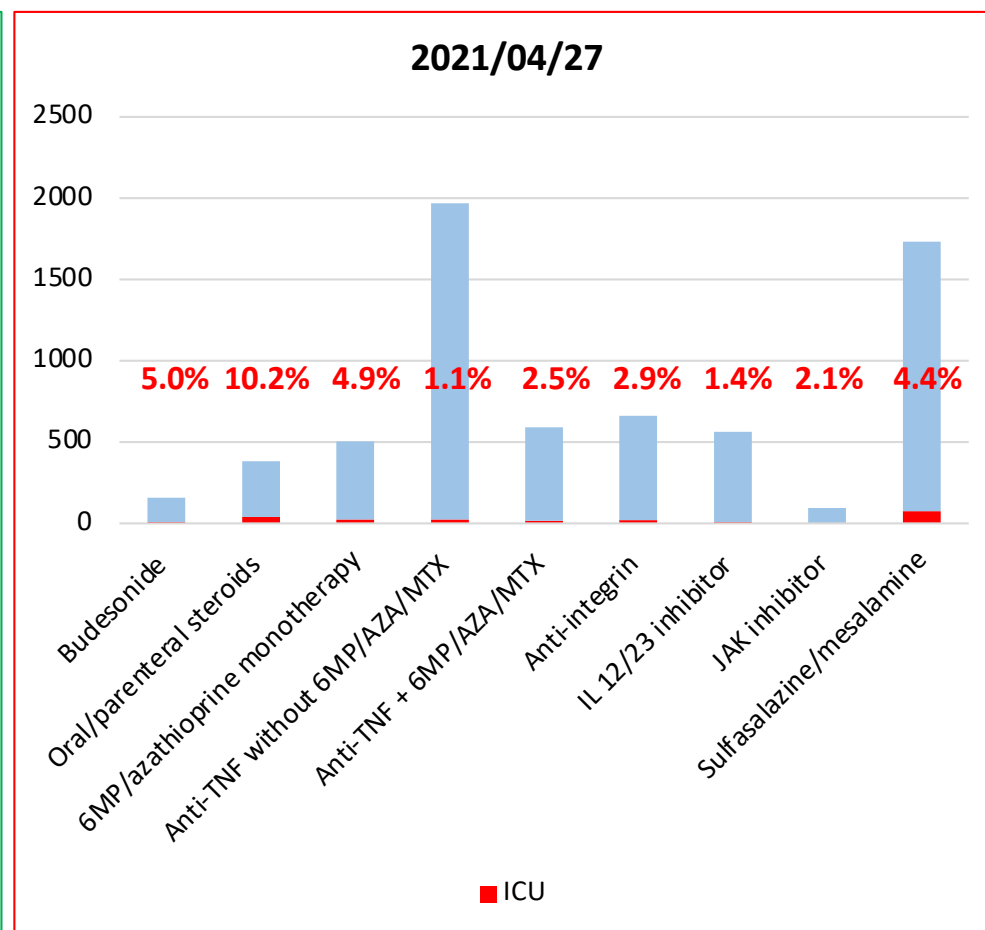


- 入院率はsteroidsで高値、Anti TNF without 6MP/AZA/MTXとIL 12/23 inhibitorで低値である。
- Sulfasalazine/mesalamineの入院率は高値であるが、併存薬の情報がないため単剤のリスクに関しては言及できない(2020/4/10のデータは保存なく未記載)。

治療別のICU管理率の推移

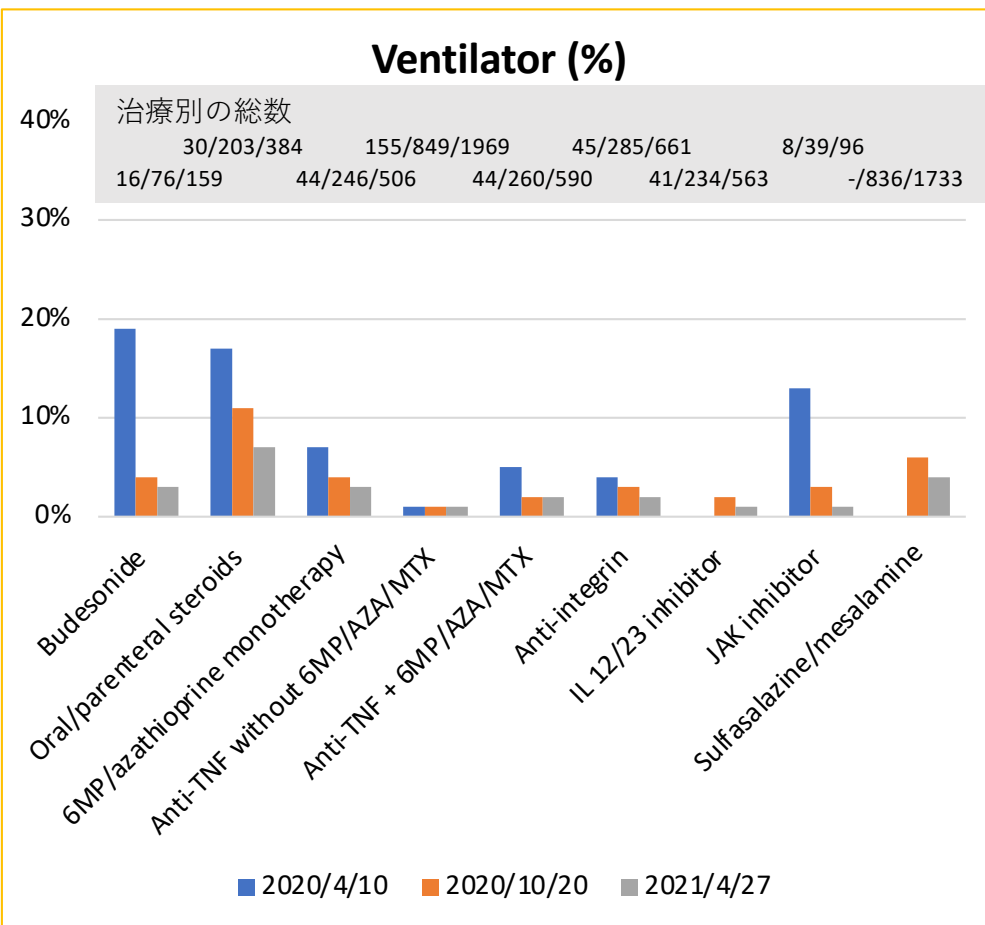


治療別の総数とICU管理率

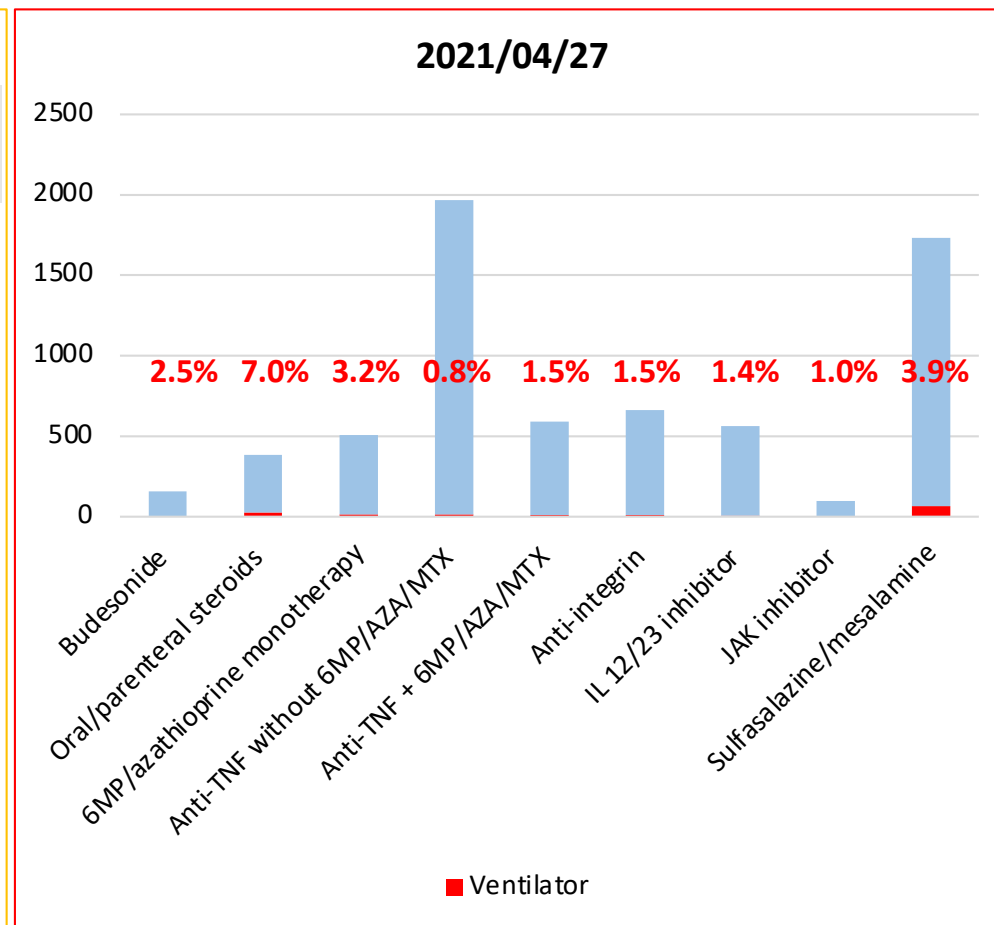


- ICU管理率もsteroidsで高値、Anti TNF without 6MP/AZA/MTXやIL 12/23 inhibitorで低値である。
- Sulfasalazine/mesalamineのICU管理率は比較的高値であるが、併存薬の情報がないため単剤のリスクに関しては言及できない(2020/4/10のデータは保存なく未記載)。

治療別の人工呼吸器管理率の推移

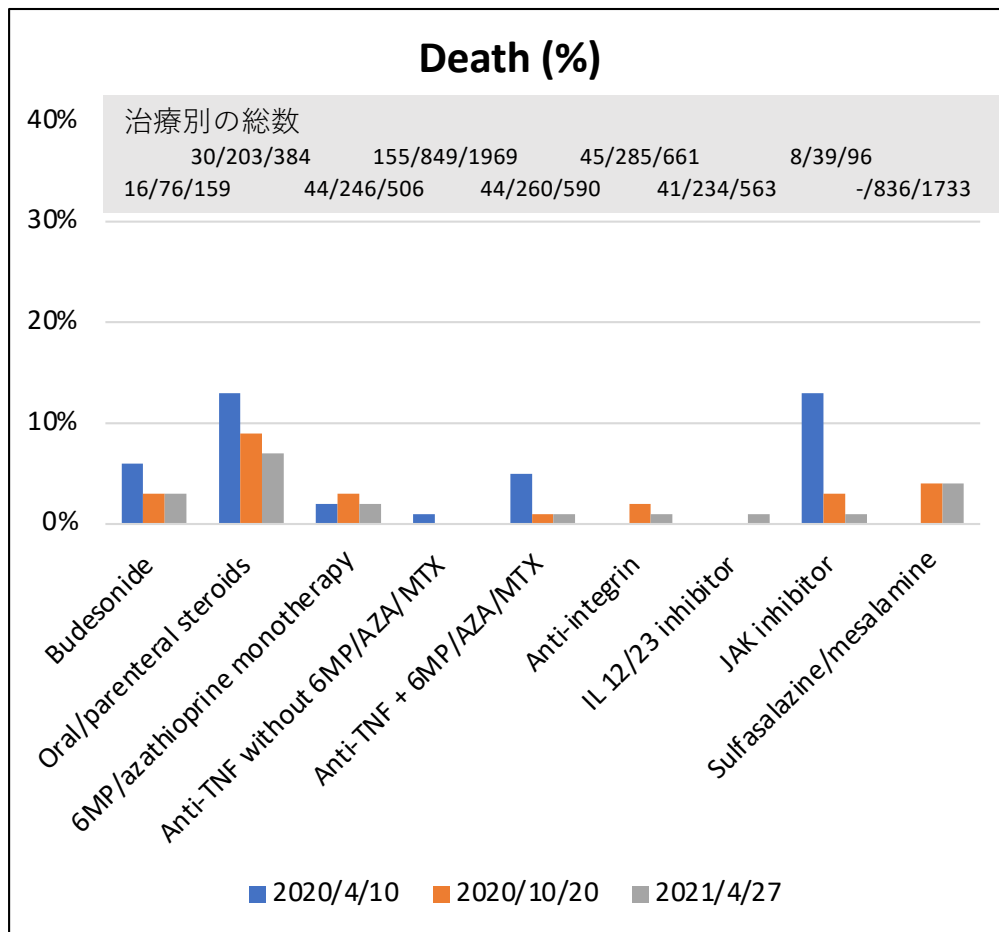


治療別の総数と人工呼吸器管理率

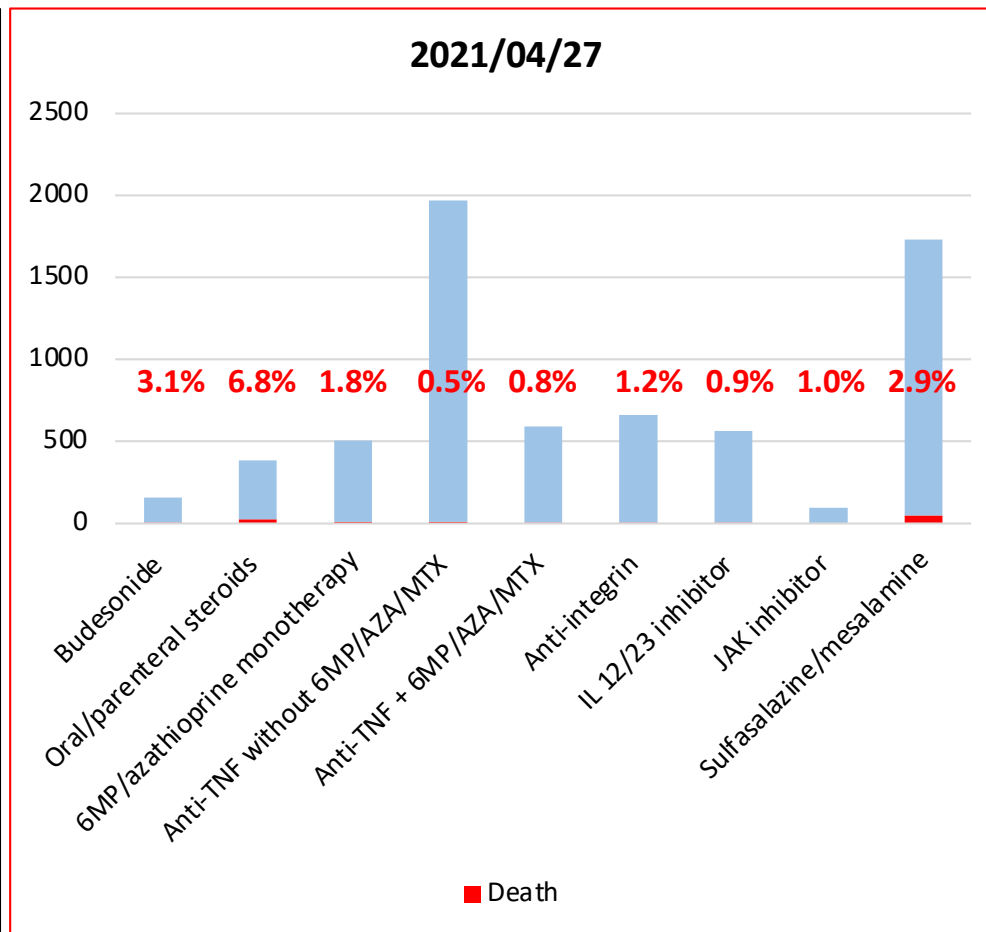


- 人工呼吸器管理率はsteroidsで高値、Anti TNF without 6MP/AZA/MTXで低値である。
- Sulfasalazine/mesalamineの人工呼吸器管理率は比較的高値であるが、併存薬の情報がないため単剤のリスクに関しては言及できない (2020/4/10のデータは保存なく未記載)。

治療別の死亡率の推移



治療別の総数と死亡率



- 死亡率もsteroidsで高値、Anti TNF without 6MP/AZA/MTXで低値である。
- Budesonideの死亡率はOral/parenteral steroidsと比較すると低値であるが、他の治療よりは高値である。
- Sulfasalazine/mesalamineの死亡率は比較的高値であるが、併存薬の情報がないため単剤のリスクに関しては言及できない(2020/4/10のデータは保存なく未記載)。